

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○瀬谷北部地区: 移動販売による支援が継続的に続いており、地域の課題解決に役立っています。連合、社協、民児協の大きな役員交代はないため、昨年度と同様の体制が継続され、より一層の地域活性化が期待できます。上瀬谷通信施設の跡地利用についても少しずつ進展があるため、徐々に関心度が強まっている様子です。

○本郷地区: 比較的若い方達に移り住んでくる地区で、地域関心が高い地区でもあります。健康に関する関心度が高いことや高齢者サロンが他地区よりも多くあり、行事にも積極的な姿勢です。地区社協の活動が活発化しつつあるため、その活動に対しての後方支援が求められています。

○細谷戸地区: 高齢化率が45%を超えていて、担い手の固定化が著しい地区です。新たな担い手発掘が他地区よりも困難な中、一部自治会の連合脱退等があったため総合的な支援が求められており、特に地区支援チームとしての支援も必要です。

○瀬谷第一地区: 瀬谷駅の再開発があり、賑わいを見せている地区です。サロン活動が他地区より停滞気味になっているため、再開のキッカケづくりや、場の提供が求められています。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動の場や地域内に立地する会社、店舗に出向き認知症サポーター養成講座を実施したり、ケアプラザ協力医に依頼し認知症講座を開催することで地域の認知症に対する普及啓発を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	サロン、シニアクラブ、元気づくりST、ケアプラザの活動の場において、通常の活動に加え、フレイル予防の普及啓発を行うことにより、活動を継続し社会参加、通いの場の活性化につなげる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	今までの自分の人生を振り返り、これからの生き方を考えたり、自分の思いを伝えるツールであるエンディングノートへの関心を喚起し普及につなげることを目標に、きっかけ作りとなるイベントや実際に記入する手法を伝える書き方講座を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別相談型のスマホ教室を継続開催すると共に、エリア内のインフォーマルへ出張しケアプラザまで来れない方でスマートフォンやパソコンに困っている方の課題解決に努めていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域からの関心の高い、手話講座やせや歴史講座を通じて、多世代交流を図る。また花博音頭等を活用するなど、花博をきっかけに、地域で活動している団体と連携し、地域とケアプラザとの繋がりを構築していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

チームオレンジは、2年目を迎えて認知症対応の普及啓発を、引き続き幅広く、地域の方々や企業等に行うとともに、アルツハイマーデーに瀬谷駅前ではキャラバンメイト等と協力して周知活動を行うことができた。

自主事業では、インスタグラムで若い世代とつながりを強めるとともに、高齢者には新たに出張スマホ講座を展開するなど、新しい試みを続けてケアプラザの発信力を高めている。

地域デビュー講座の実施、サロン活動の後方支援、養護学校とのイベント等の連携協力等により、地域の様々な方々との結びつき強化しながら、これまでケアプラザを知らなかった方々へのアプローチを続けている。

地域の活動の場へは、積極的に訪問し、認知症の啓発やフレイル予防を引き続き行い、また、困りごとの相談に乗るなど支援を行うことができた。

来年度について、比較的広範囲の地域を担当する当ケアプラザは、地域の各サロンへの応援、移動販売と福祉事業の連携・拡大、養護学校や地区センターなどの近隣施設とのイベント等の協力を、より良くなるように修正・改善していく。

また、フレイル予防に関して、「社会参加」の重要性を、今後も訴え続けていく。

情報提供については、SNSメディアとしてインスタグラムを計画的に更新して、ケアプラザの発信力を強化していく。

区からのコメント

コロナ禍後で活発になる地域での活動に対し、区、社会福祉協議会と情報共有しながら、地域を支援していただきました。4地区を抱え、ケアプラザまでのアクセスが良くない地区がある中で、各地区の特性を把握し地域に向いて健康相談を行うなど、地域住民にケアプラザの顔を見える機会を作り、声を聞きやすくなる関係づくりを進めていただきました。地域資源の発掘と活用を強みに、さまざまな団体・関係者をつながりを持ち、協力して多様な事業を展開できたことは、大きな成果を生んだと考えます。地域のニーズをひろいあげ、的確なタイミングで事業を企画・実施すること、広報紙やSNSを活用して積極的に情報発信を行ったことも、大変良かったと感じています。福祉保健に関する相談は、複合的で深刻な相談が増えているところですが、相談までのハードルを下げられるよう、引き続き尽力いただければと思います。

今年度はチームオレンジのモデル実施に取り組み、地域の銀行や企業と一体となって認知症サポーター養成講座を実施し、9月のアルツハイマーデーでは駅前啓発活動を行い、地域の方の認知症の理解促進に取り組んでいただきました。また、地域ケア会議では地域の方をはじめとした様々な関係事業者の方とともに、医療・介護・福祉の専門家や地域で活動されている民生委員、不動産会社を交えて情報共有や意見交換を行い、お互いの支援の方法や課題について大変有益な意見交換をすることができました。中屋敷は地域の方だけでなく、医療介護の関係者、企業、団体、学校等、様々なプレイヤーが存在している地域なので、所内外問わず横のつながりを大切にできるよう、柔軟な企画力を生かして地域での関係を大切に活動展開に期待します。

# 令和5年度中屋敷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種介護保険サービスにおいて、利用者及び家族の選択の自由を確保するため、その意志を最大限尊重します。必要な情報は、利用者のニーズに合わせ幅広く提供します。</li> <li>利用団体の施設利用の際には、その意向を尊重し、職員が公正・中立に対応するよう、日頃から意識付けを行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存マニュアル(個人情報、感染症、車両、福祉避難所など)に基づいて対応するとともに、定期的な内部研修等において職員の意識付けを行います。</li> <li>これまでの事故や事務処理ミスを経験を踏まえ、職場全体での再発防止を進めます。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への情報提供ではホームページ、他機関からの資料、職員の把握しましたインフォーマル情報等を活用し、幅広い情報とサービス内容を提供しました。</li> <li>職員へは日常からケアプラザに求められる信頼を保ち続けるよう指導し公正・公平な運営に努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部研修で、個人情報保護、人権、虐待防止、メンタルケア等を行い、職員の意識や技量の向上を図りました。</li> <li>事務ミスやヒヤリハット事案の身近な事例について、話し合いなどで共有し、再発防止に努めました。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上でその達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行する。	利用者本人が目標を理解した上でその達成のために必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実行する。
利用料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 <b>【その他料金】</b> 実費負担無し	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 <b>【その他料金】</b> 実費負担無し
職員体制	社会福祉士 2名 看護師 1名	常勤兼務 1名(管理者) 専従 3名
契約者数	【R6.3月現在】 285名	【R6.3月現在】 113名

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	住み慣れた地域で、安心・安全に暮らせるよう、地域・医療・介護が連携し在宅生活を継続できるよう支援を行います。	住み慣れた地域で、安心・安全に暮らせるよう、地域・医療・介護が連携し在宅生活を継続できるよう支援を行います。	
実施体制	<b>【実施日数】</b> 週7日 <b>【提供時間】</b> 9:40~16:45 <b>【定員】</b> 35名	<b>【実施日数】</b> 週7日 <b>【提供時間】</b> 9:40~16:45 <b>【定員】</b> 12名	<b>【実施日数】</b> 週7日 <b>【提供時間】</b> 9:40~16:45 <b>【定員】</b>
利用料金	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 <b>【その他料金】</b> ・食費負担…800円 ・レクリエーション費(教室材料費200~800円) ・紙おむつ・パット代…50円	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 <b>【その他料金】</b> ・食費負担…800円 ・レクリエーション費(教室材料費200~800円) ・紙おむつ・パット代…50円	<b>【サービスに係る費用】</b> 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 <b>【その他料金】</b>
職員体制	管理者・看護師・生活相談員 各1名 介護職員:35名に対し5名 機能訓練指導員 1名	管理者・生活相談員 各1名 介護職員:12名に対し2名 機能訓練指導員 1名	
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> 9284名 <b>【契約者数】</b> 89名	<b>【延べ利用者数】</b> 1830名 <b>【契約者数】</b> 14名	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和5年度「中屋敷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,831,871	735,162	17,367,033	17,367,033	0	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0	79,600	△ 79,600	
雑入	15,100	0	15,100	13,842	1,258	
印刷代	15,000		15,000	7,680	7,320	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
その他	100		100	6,162	△ 6,062	
その他	3,991,000		3,991,000	6,121,924	△ 2,130,924	
収入合計	20,837,971	735,162	21,373,133	23,582,399	△ 2,209,266	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	8,708,000	0	8,708,000	9,542,420	△ 834,420	
本俸	6,438,000		6,438,000	7,944,826	△ 1,506,826	
社会保険料	1,494,000		1,494,000	992,916	501,084	
手当計	678,000		678,000	491,689	186,311	
健康診断費	31,000		31,000	24,640	6,360	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	67,000		67,000	88,349	△ 21,349	
事務費	4,360,000	0	4,360,000	2,787,063	1,572,937	
旅費	14,000		14,000	20,133	△ 6,133	
消耗品費	406,000		406,000	306,187	99,813	
会議随い費			0	39,194	△ 39,194	
印刷製本費			0	7,920	△ 7,920	
通信費	933,000		933,000	1,001,808	△ 68,808	
使用料及び賃借料	205,000	0	205,000	222,456	△ 17,456	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	0	0	
その他	205,000		205,000	222,456	△ 17,456	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	45,000		45,000	0	45,000	
職員等研修費	3,000		3,000	14,568	△ 11,568	
振込手数料	28,000		28,000	28,545	△ 545	
リース料	161,000		161,000	174,196	△ 13,196	
手数料			0	568,045	△ 568,045	
地域協力費	10,000		10,000	13,000	△ 3,000	
その他	2,555,000		2,555,000	391,011	2,163,989	
事業費	1,215,000	0	1,215,000	527,325	687,675	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	1,173,000		1,173,000	527,325	645,675	
その他			0	0	0	
管理費	5,876,000	0	5,876,000	5,461,661	414,339	
光熱水費	5,105,000		5,105,000	4,344,813	760,187	
清掃費	168,000		168,000	205,500	△ 37,500	
機械整備費	181,000		181,000	219,573	△ 38,573	
設備保全費	392,000	0	392,000	549,868	△ 157,868	
空調衛生設備保守	231,000		231,000	280,748	△ 49,748	
消防設備保守	31,000		31,000	21,199	9,801	
電気設備保守	65,000		65,000	78,839	△ 13,839	
害虫駆除清掃保守	0		0	14,367	△ 14,367	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	65,000		65,000	154,715	△ 89,715	
共益費	77,000		77,000	0	77,000	
その他	300,000		300,000	141,907	158,093	
修繕費	474,000		474,000	365,340	108,660	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	20,833,000	0	20,833,000	18,683,809	1,949,191	
差引	4,971	735,162	740,133	4,898,590	△ 4,158,457	

自主事業費 収入	0	0	0	79,600	△ 79,600	
自主事業費 支出	1,173,000	0	1,173,000	527,325	645,675	
自主事業 収支	△ 1,173,000	0	△ 1,173,000	△ 447,725	△ 725,275	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「中屋敷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,102,992		30,102,992	30,102,992	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000	297,706	2,294	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,150		5,875,150	5,875,150	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			1,308,000		1,308,000	
雑入	29	0	29	16,032	△ 16,003	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他	29		29	16,032	△ 16,003	
その他	1,308,000		1,308,000	1,308,000	0	
収入合計	37,740,171	0	37,740,171	37,753,880	△ 13,709	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,466,000	0	26,466,000	28,708,839	△ 2,242,839	
本俸	19,424,000		19,424,000	21,973,937	△ 2,549,937	
社会保険料	2,128,000		2,128,000	3,533,543	△ 1,405,543	
手当計	4,556,000		4,556,000	2,860,977	1,695,023	
健康診断費	40,000		40,000	24,640	15,360	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	318,000		318,000	315,742	2,258	
事務費	1,820,000	0	1,820,000	800,444	1,019,556	
旅費	15,000		15,000	4,906	10,094	
消耗品費	1,303,000		1,303,000	177,095	1,125,905	
会議謝礼金			0		0	
印刷製本費			0	43,340	△ 43,340	
通信費	70,000		70,000	117,740	△ 47,740	
使用料及び賃借料	205,000	0	205,000	194,649	10,351	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	205,000		205,000	194,649	10,351	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	35,000		35,000	11,644	23,356	
振込手数料	31,000		31,000	3,300	27,700	
リース料	161,000		161,000		161,000	
手数料			0	5,367	△ 5,367	
地域協力費			0	45,000	△ 45,000	
その他			0	197,403	△ 197,403	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	1,387,217	102,783	
協力医	630,000		630,000	441,000	189,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	463,863	△ 363,863	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	297,706	2,294	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	30,648	278,352	
その他			0		0	
管理費	5,642,000	0	5,642,000	1,451,820	4,190,180	
光熱水費	5,105,000		5,105,000	1,154,950	3,950,050	
清掃費	388,000		388,000	54,625	333,375	
機械整備費	41,000		41,000	58,367	△ 17,367	
設備保全費	90,000	0	90,000	146,158	△ 56,158	
空調衛生設備保守	53,000		53,000	74,625	△ 21,625	
消防設備保守	7,000		7,000	5,635	1,365	
電気設備保守	15,000		15,000	20,955	△ 5,955	
害虫駆除清掃保守	0		0	3,818	△ 3,818	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	15,000		15,000	41,125	△ 26,125	
共益費	0		0		0	
その他	18,000		18,000	37,720	△ 19,720	
修繕費	126,000		126,000	97,113	28,887	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	35,544,000	0	35,544,000	32,445,433	3,098,567	
差引	2,196,171	0	2,196,171	5,308,447	△ 3,112,276	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	946,217	△ 86,217	
自主事業 収支	△ 860,000	0	△ 860,000	△ 946,217	86,217	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 中屋敷地域ケアプラザ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	4,300	4,569	-269	29,000	27,355	1,645	120,000	122,694	-2,694			0
	その他	0	0	0	0	42	-42	0	55	-55	0	2,398	-2,398	0	0	0
	事業・負担金収入			0		42	-42		42	-42		791	-791			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		13	-13		1,607	-1,607			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,300</b>	<b>4,611</b>	<b>-311</b>	<b>29,000</b>	<b>27,410</b>	<b>1,590</b>	<b>120,000</b>	<b>125,092</b>	<b>-5,092</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費			0			0	22,061	20,360	1,701	92,288	104,467	-12,179			0
	事務費			0	96	54	42	28	708	-680	14,730	9,868	4,862			0
	事業費			0	147	0	147	750	41	709	9,592	16,738	-7,146			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>243</b>	<b>54</b>	<b>189</b>	<b>22,839</b>	<b>21,109</b>	<b>1,730</b>	<b>116,610</b>	<b>131,073</b>	<b>-14,463</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
	<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,057</b>	<b>4,557</b>	<b>-500</b>	<b>6,161</b>	<b>6,301</b>	<b>-140</b>	<b>3,390</b>	<b>-5,981</b>	<b>9,371</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	にじのかけはし	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	音楽療法士を講師に迎え、ピアノ演奏に合わせて合唱したり、歌に合わせて体操をするなど、地域住民の交流の場と閉じこもり予防を目的とする。	1:高齢者		音楽療養教室 毎月第2土曜日	12	355
2	スマホ学校	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	交流を図り、気軽にケアプラザへ来ていただくようにしていく。来館することやまちあるきを通して、筋力の維持や、活動への意識付けをおこなっていく。個別相談で話をしながら、途中で個別ケースの課題を見つけていく。	1:高齢者		スマートフォン使い方講座 7月24日	1	14
3	シニアボランティアポイント登録説明会	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	よこはまシニアボランティアポイントの周知を行い、地域でやりがいを持って活動していただけるきっかけ作りとする。また、ケアプラザとの繋がりを保持していただく。	1:高齢者		よこはまシニアボランティアポイントの登録説明会 6月7日	1	4
4	スタイルN	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	生活の質を保つことにより、社会参加のみではなく、精神的、肉体的疲労の回復も目的とし、翌週からの就労時間の充実にも繋げる多世代との交流をもつていただき、就労への好奇心や意欲を培っていただく。	2:障害児・者		障害者余暇支援 原則、奇数月第1日曜日開催	6	46
5	和輪話の会	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳血管疾患のある方が障害を持ちながらも、閉じこもる事なく地域社会に参加できるように、仲間と一緒に楽しく言語リハビリをする事を目的に行います。	2:障害児・者		リハビリ教室とレクリエーション 毎月第2木曜日	11	126
6	瀬谷養護学校交流フェスティバル	平成20年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	「地域のなかま地域のきずな」をテーマに、地域の方々と様々な関係機関（行政機関や福祉機関）、学校との絆を深める	5:地域		瀬谷養護学校にて福祉作業所や地域の商品販売や、生徒・地域の団体の舞台発表を行う 12月16日	1	500
7	ママのやすみ時間	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援事業は不足している様子はないが、母親を対象としたリフレッシュの場となるような事業がない。そこで、母親向けの骨盤セラピーを企画し、リフレッシュと交流の場を提供できるようにしていく。	3:養育者及び乳幼児		母親のための骨盤セラピー 地域のサロン開催日	7	118
8	やる気スイッチON	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	長期休暇余暇支援事業。他校など知り合う機会のない児童同士のふれあいの場を提供、施設の周知を図る	4:子ども・青少年		長期休暇の課題作成支援 8/5.6 手話講座 12/27 書道教室を行う。 3/27 マカロン&クレープ	4	82
9	レインボーランド	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	学校で他者と過ごすことで育まれる、社会性などが身につく場となるように展開している。また、結果のみを目標とするのではなく、児童が自らの生活を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す。	4:子ども・青少年		不登校にあたる子どもの支援・居場所づくり 毎週月曜日	25	58
10	親子でぎゅーっとスキンシップ	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就園児とその保護者との交流を深めるべくエリア内の保育園と共催し、その場を提供する。地域との交流を図りながら、親子でふれあい、また親同士の交流も深めてもらえるようにする。	4:子ども・青少年		クリスマス親子ふれあい遊び 12月11日	1	32
11	合同育児講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	同じ子育て世代の保護者同士のコミュニケーションを促し、交流を図る。エリア内子育て支援活動を周知し、継続的に参加していただき母親と未就園児の孤立を防ぐ。	5:子ども・青少年		縁日・リトミック・親子セラピー・クリスマス会 季節のイベント 4/6.5/8.18.25.6/15.22.9/21.10/13.11/18 12/2.18.21.2/2.9.15.3/8	16	478
12	せや歴史講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣の歴史を学び、地域への関心・愛着を深め、地域活動への参加や、地域のまち歩きへの興味を促し、社会的・身体的な健康を目指します。また、地域の担い手育成のきっかけになることを目標とします。	5:地域		5/6 徳川家康ゆかりの中原街道や周辺の史跡巡りと、瀬谷の歴史講話を実施 8/3 瀬谷音頭と花博音頭	2	44
13	地域デビュー講座	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域に眠っている新規ボランティアを发掘すべく事業を開催する。新たなボランティアや地域の担い手として活動してもらいようにする。	5:地域		コーヒー、紅茶の入れ方講座 6月3日 ボランティア実施日6/10(レコードカフェ)	2	31
14	なかやしきふれあい文化祭	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	合築施設である中屋敷地区センターと地域へ向けて施設の周知を目的に開催する。	5:地域		令和6年度5月17日～19日へ延期	0	0
15	ボランティアさん感謝会	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアさんの日頃の活動を労うとともに今後の活性化に繋げる。また、ボランティアさん同士で交流をしてもらい相互の関係の場を設け築き上げるようにする。	5:地域		ボランティアさん同士の交流会	0	0
16	登録団体説明会	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザを利用されている団体に貸室の申込や利用方法の確認、緊急時避難経路について説明を行う。また、保健福祉活動についての啓発を行う。	5:地域		登録団体への貸館説明と連絡会 5月30日	1	21

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業			1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	まちあるき探検ウォーク	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	ケアプラザ周辺をスタンプラリー形式で探索し、まちへの愛着を深め、地域活動に目を向けていただく。この講座を通じて地域の担い手として活動してもらいようにする。	5: 地域		まちあるきスタンプラリー	0	0
18	季節のハンドメイド	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	季節の装飾作成のニーズに対応しつつ、ケアプラザに来館する機会がない方へのケアプラザの周知と、参加者同士の多世代での交流を図る。	5: 地域		4/22母の日のフラワーアレンジメント 7/28紙粘土クラフト 11/12Xmasリース	3	35
19	ミニヨヌ・ルソソ	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	現役世代の地域の方にケアプラザや地域の同世代の方との繋がりをつくっていただき、今後の地域活動を担っていく人材の発掘を行います。	5: 地域		6/3アロマでセルフケア 6/24骨盤セラピー 7/1骨格診断 7/15養生堂メイクレッスン 9/9パーソナルカラー、11/25骨盤セラピー	6	43
20	男性料理教室	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	現役世代の地域の方にケアプラザや地域の同世代の方との繋がりをつくっていただき、今後の地域活動を担っていく人材の発掘を行います。	5: 地域		金曜日or土曜日夜間開催予定	0	0
21	手話講座	令和5年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	手話に対する理解や普及促進を図ることで、様々なコミュニケーションを必要とする人の社会参加の促進と、安心して暮らせる地域社会を目指します。	5: 地域		4/15 手話講座	1	36
22	チームオレンジ	令和4年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症の基礎的な知識や理解、対応の方法、認知症を支える仕組み、認知症サポーターの活動等について学ぶ。ステップアップ研修では、更に具体的に事例や講義を交えての講座を実施し日常に役立てていただく	5: 地域	認知症の方・ご家族・地域住民・企業・店舗	【事業内容】認知症サポーター養成講座やステップアップ講座の開催、世界アルツハイマーデーでのイベント 【実施時期】通年	11	455
23	レコードカフェ	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	毎月テーマを決め、選出されたレコードを流し普段あまり聞かないレコードの曲に耳を傾けてもらいます。また、通いの場として機能させケアプラザ利用向上につなげます。	5: 地域		毎月第2土曜日(8月、12月を除く)	10	85
24	スマホ・PCよろず相談	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	自治会の地域活動やシニアクラブ、サロンに出張し参加者のスマホ・PCのお悩みを解決します。個別相談型、教室型両方対応をしていく予定です。	5: 地域		毎月第3土曜日	12	23
25	ファーム中屋敷	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	障害福祉施設の利用者へ農業体験を実施します。また、地域住民と交流ができる場所としても活用していきます。	2: 障害児・者		不定期毎月3回～4回程度	21	113
26	サロン連絡会	平成27年度	7: 共催(1と2と3)	1: 優先的に取り組み	サロン同士の横のつながりを意識してもらうため、息抜きの場として自由に意見交換を行う場として機能させます。	5: 地域		2/29 開催	1	35
27	かしわ会さんありがとうの会	令和5年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	活動されてきたボランティアさんに、長年の活動の成果を感じていただき、充実感を持って活動を終了していただく。また、今後も地域活動をご依頼していける関係性の継続を図る。	5: 地域		6/28 長年、地域活動にご尽力されてきた、配食サービスさんを労う	1	23
28	中屋敷ポッチャ交流会	令和4年度	1: 地域活動交流事業	1: 優先的に取り組み	地域住民と養護学校や、地区センター・ケアプラザとの連携を深める。障がいの有無や年齢に関わらず、同じ競技で練習の成果を発揮し、健闘を称え合う。	5: 地域	2	支援学校チーム、地域自治会チーム、地区センターチームによるポッチャ大会 トーナメント戦と交流チーム戦 7月14日、2月2日	2	93
29	がんばればハッピー講座	令和4年度	1: 地域活動交流事業	2: 発展させるねらい	父親同士で育児に対する共有や交流を持っていただき、講座内でサークルができるよう展開し、地域活動につなげる。また、中屋敷地域ケアプラザの周知も兼ね、来館の少ない世代にも来館を促す場となるようにする。	3: 養育者及び乳幼児	4.5	父親育児講座 1回目 9/2 ダンボール迷路 2回目 9/30 絵本の読み聞かせと親子体操	2	87